

~ Serendipity ~ vol.5

2017(平成29)年5月26日(金)

鎌田中学校 生徒指導“通心” 大西 恵

【朝の交通指導より】

今年度、校長先生と一緒に校門前の横断歩道で交通指導をしていて次の3つが気になりますので、生徒指導“通心”に書くことにします。

1. 挨拶できるかどうか

① 自分から挨拶する人、しない人

ほとんどの人が挨拶してくれます。でも、残念ながら約半分の人は自分から挨拶ができていません。自分からしない人は、女子よりも男子に多く、学年が上がるにつれ数が増えます。その顔ぶれに共通するのは、人とコミュニケーションを取ることに消極的な人ではありませんか？

いきなり自分から話題をふって、喋り出すには、なかなか勇気がいるものですし、性格的なことも影響します。とは言え、将来社会に出て生活する上で、人とコミュニケーションを取らずに生活することはほぼ不可能に近いものです。今から少しずつ訓練していきましょう。挨拶は会話の第一歩です。



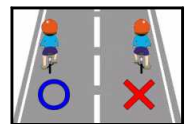
② 相手の目を見て挨拶できる人、できない人

挨拶する上で大切なのは、“相手”を見る、さらには、相手の“目”を見ることです。それができないと、相手には良い印象が残りません。近い将来、約半数の人が高校入試で面接試験を必要とするはずですが、大丈夫ですか？

ただ、目を合わせるのは慣れないとなかなか難しいものですから、やはり訓練が必要です。じっと見る必要はありません。一度相手の顔を見てから挨拶できるように意識していきましょう。自然な美しい挨拶ができる人は、それだけで輝いて見えます!! 君たちの本来の内面の美しい心を挨拶によって表現して下さい。

「2. 交通ルール」

先日、担任の先生から下校時の自転車の乗り方について注意があったと思います。図も掲示されたと思うのでしっかり守るようにして下さい。



自転車は軽車両に分類されるので左側通行です。また、やむを得ず“歩道”を走る場合は車道側を、歩行者の進行の妨げとならないようにすることが“道路交通法”で決められています。法律は、『社会の安定・秩序を保ち、全ての人の生命・財産を守る』為にあります。自分の生命、他者の生命の両方を守る為、しっかり自覚した行動をしましょう。

3. 交通マナー



皆さんが校門前の横断歩道を渡る時、先生達が旗を示す前に、ほとんどの自動車は自ら止まってくれていることに気付いていますか？これは運転者としてのマナーなのです。安全を優先してみんなが気づかえる社会を作りたいものです。歩行者としても安全に“素早く”横断して、ステキな地域づくりをしたいですね。

今一度、自分の行動を省みて下さい。

明日からの中体連の大会への行き帰りも、交通ルールとマナーを守って、事故のないように気を付けて下さい。

～今日の言葉～ 【知崇礼卑(ちすうれいひ)】

真の知者は知識が増えれば増えるほど、謙遜して他人に対して礼を尽くすものであるということ。